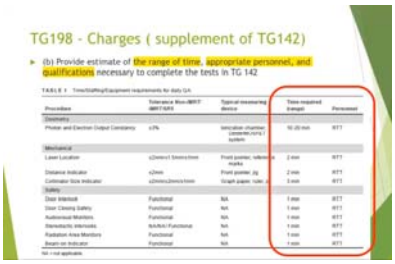
令和３年度　実践的放射線治療人材育成セミナー
リニアックの品質管理講習会を開催しました！

令和４年3月19日(土)　Zoomウェビナー形式で、リニアックの品質管理講習会を開催しました。今回の講習会では、米国医学物理学会（AAPM）発行のリニアック品質管理に関するガイドラインであるTG-142およびTG-198の著者であるフロリダ大学放射線腫瘍学のChihray Liu教授をお招きし、特別講演をいただきました。今回は全国から578名が参加され、リニアックの品質管理に関する需要の高さを感じました。



Chihray Liu教授の特別講義

まず、HIPRAC永田センター長の開会挨拶に始まり、小澤医学物理士長より「 AAPM TG-142とTG-198」という内容で講義が行われました。その後、広島赤十字・原爆病院の羽原幸作診療放射線技師と広島市民病院の草場颯診療放射線技師からは、バリアン社製リニアックのClinacの品質管理について、HIPRACの早田将博診療放射線技師から、 バリアン社製リニアックTrueBeamの品質管理について、中国中央病院の今井雄太診療放射線技師から、エレクタ社製リニアックの品質管理に関する具体的な手法に関する実施例をご紹介いただきました。講義終了後のディスカッションでも、質疑応答が活発に行われ、終了後の参加者アンケートでの満足度も非常に高い結果でした。

実習動画の様子

HIPRACでは、皆様からの貴重なご意見を参考にしながら、放射線治療に携わる医療人材の育成に努めて参ります。いろいろな内容のセミナーを企画・検討しておりますので、みなさま是非、ご参加下さい！！！

HIPRAC
Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center
広島がん高精度放射線治療センター

mail: office@hiprac.jp
HP : http://www.hiprac.jp/
Tel : 082-263-1330　/ Fax: 082-263-1331

◎HIPRACに関する質問（診療・受診方法など）は、
こちらへお問い合わせください。